

防犯特集

安心安全なまちを みんなで作ろう

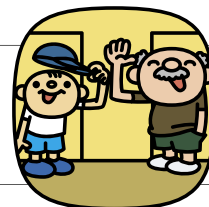
近年、空き巣被害や車上ねらい、子どもに対する声かけなど、身近な犯罪が多発しています。このような犯罪を防ぐには、個人で防犯対策を行うだけでなく、地域全体で防犯活動に取り組むことが効果的です。「自分たちのまちは自分たちで守る」この気持ちを多くの皆さんが持てば、防犯の輪は自然に広がります。地域での連帯意識を持ち、犯罪のない安心・安全なまちにしていきたいと思います。

総務課 ☎23局3504

まちを守るために

あいさつ(声かけ)

ご近所同士や初めて会う人へのあいさつ(声かけ)を習慣づけ、犯罪が発生しにくい環境を作りましょう。



防犯パトロール

田原市では、青色回転灯搭載の防犯パトカーで市内全域を巡回し、市民の安全を見守っています。また、防犯ボランティア団体「田原キッズパトロール隊」や、老人会主体の「子ども見守り隊」などが、子どもたちの安全を見守っています。

犯罪者は、「どこかで誰かが見ている」という視線を最も恐れます。皆さんでパトロールを実践していきましょう！

防犯少年団

7月20日、衣笠小学校の児童10名が「防犯少年団」を結成しました。これは、愛知県警が本年度から警察署ごとにモデル校を選んで結成しているもの。子どもの視点で危険箇所マップを作ったり、防犯活動に協力したりします。



振り込め詐欺にご注意を！

最近、市内で振り込め詐欺の被害が出ています。不審に思ったら一人で対応せず、必ず本人や警察に事実かどうか確認しましょう！